令 和 7 年 度

仙台市高速鉄道事業会計決算の大要

仙 台 市 交 通 局

令和７年度仙台市高速鉄道事業の概況と決算の大要

１ 事 業 の 概 況

本年度の高速鉄道事業は，南北線と東西線とが一体となって十文字型の骨格交通軸を形成し，一日に 26 万人もの人々を運ぶ本市における基幹的な公共交通機関として，持続可能な事業運営を目指し，「仙台市交通事業経営計画」に基づく各種取組みを進めてまいりました。

危機・自然災害への対応の取組みとして，大地震の発生を想定した防災訓練や，地下鉄車両内における不審者への対応訓練を実施するなど，お客さまの安全確保に向けた意識と対応能力の向上に努めました。また，施設設備の計画的な維持更新の取組みとして，南北線において，新型車両の 2・3 編成目の営業運転を開始したほか，老朽化した動力監視設備等の更新を実施しました。

利用しやすい環境整備の取組みとして，南北線において，駅ごとに順次実施してきたホームと車両の隙間縮小事業を完了したほか，東西線において，クレジットカードのタッチ決済による新たな乗車サービスを開始するなど利便性の向上に努めました。

公共交通の利用促進の取組みとして，家族連れの利用喚起等を目的に，小児運賃無料化制度（「ハッピー・ファミリー・ライド」）の本格導入に向けた実証実験について，実施期間を拡大して行ったほか，大型イベント等の開催に合わせ，「仙台 MaaS」にて地下鉄両線を一定時間内乗り放題となるデジタル QR 企画乗車券を販売しました。

経営の健全化の取組みとして，南北線において委託対象駅を追加し，21 駅において駅業務委託を実施したほか，コロナ禍を経て近年の急激な経営環境の変化の中，将来にわたり持続可能な経営を確立することを目的に，新たな交通事業経営計画（「仙台市交通事業経営計画 2026-2035」）を策定しました。

本年度における運輸成績は，次表のとおりであります。

区分		令和７年度	令和６年度	比較	
				増減（△減）	比率（％）
在籍車両数（両）		144	148	△ 4	97.3
実働車両数（両）	平日	120	120	0	100.0
	土休日	72	72	0	100.0
走行キロメートル（千km）		11,446	11,466	△ 20	99.8
乗車人員（千人）		95,674	93,233	2,441	102.6
定期外		41,269	40,845	424	101.0
定期		54,405	52,388	2,017	103.9
乗車料収入（千円）		16,321,118	15,976,388	344,730	102.2
定期外		9,196,245	9,113,364	82,881	100.9
定期		7,124,873	6,863,024	261,849	103.8

（注）乗車料収入は，消費税及び地方消費税抜きの額であり，敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。

２ 決 算 の 大 要

本年度は,前年度に比較して通勤定期利用者の増等により,乗車人員が 2.6 パーセントの増となり,乗車料収入も 2.2 パーセントの増となりました。また，収益的収支については 212,182 千円悪化し，685,308 千円の純損失となりました。

この結果，当年度未処理欠損金は 99,298,162 千円となっております。

(1) 収益的収入及び支出

収　　益　　的　　収　　入

（単位　千円）

区分 / 科目	予算額			決算額	増減（△減）
	当初予算額	補正予算額	計		
高速鉄道事業収益	24,008,414	0	24,008,414	23,442,254	△ 566,160
営業収益	19,873,485	0	19,873,485	19,332,311	△ 541,174
運輸収益	18,373,182	0	18,373,182	17,831,483	△ 541,699
運輸雑収益	1,500,303	0	1,500,303	1,500,828	525
営業外収益	4,132,964	0	4,132,964	4,108,978	△ 23,986
受取利息及び配当金	923	0	923	5,757	4,834
他会計補助金	188,023	0	188,023	188,091	68
長期前受金戻入	3,757,986	0	3,757,986	3,760,231	2,245
雑収益	186,032	0	186,032	154,899	△ 31,133
特別利益	1,965	0	1,965	965	△ 1,000
過年度損益修正益	1,000	0	1,000	0	△ 1,000
その他特別利益	965	0	965	965	0

（注）収益的収入は，消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入予算は，当初24,008,414千円を計上いたしましたが，決算額は23,442,254千円となり，予算額に比べ566,160千円の減収となりました。

収　益　的　支　出

（単位　千円）

区分 / 科目	予算額 当初予算額	補正予算額（△減）	予備費支出額	流用増減額（△減）	計	決算額	不用額
高速鉄道事業費用	24,938,580	△ 485,619	0	0	24,452,961	23,365,295	1,087,666
営業費用	23,412,872	△ 422,000	0	△ 4,768	22,986,104	21,949,443	1,036,661
線路保存費	3,149,066	△ 115,000	0	△ 4,768	3,029,298	2,647,464	381,834
電路保存費	2,029,787	△ 84,000	0	0	1,945,787	1,900,656	45,131
車両保存費	1,428,323	△ 28,000	0	0	1,400,323	1,260,872	139,451
運転費	2,106,678	△ 56,000	0	0	2,050,678	2,008,772	41,906
運輸費	3,648,794	△ 103,000	0	0	3,545,794	3,332,618	213,176
運輸管理費	1,130,489	△ 3,000	0	0	1,127,489	1,037,337	90,152
厚生福利施設費	21,495	0	0	0	21,495	18,505	2,990
一般管理費	560,238	△ 33,000	0	0	527,238	444,980	82,258
減価償却費	9,338,002	0	0	0	9,338,002	9,298,239	39,763
営業外費用	1,474,708	△ 63,619	0	4,768	1,415,857	1,415,852	5
支払利息及び企業債取扱諸費	1,406,120	△ 96,000	0	△ 29,116	1,281,004	1,281,001	3
消費税及び地方消費税	67,588	32,381	0	34,737	134,706	134,705	1
雑支出	1,000	0	0	△ 853	147	146	1
特別損失	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000
過年度損益修正損	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000

（注）1 収益的支出は，消費税及び地方消費税込みの額である。

2 営業外費用中の支払利息及び企業債取扱諸費の財源に充てるため，資本費負担緩和分企業債 548,000 千円を借り入れた。

収益的支出予算は，当初 24,938,580 千円を計上いたしましたが，営業費用 422,000 千円，営業外費用 63,619 千円をそれぞれ減額補正いたしましたので，最終予算額は 24,452,961 千円となりました。

これに対する決算額は 23,365,295 千円（人件費 4,167,047 千円，経費 8,484,157 千円，減価償却費 9,298,239 千円，営業外費用 1,415,852 千円）となり，不用額は 1,087,666 千円となりました。

(2) 資本的収入及び支出

資　　本　　的　　収　　入

（単位　千円）

区分 / 科目	予算額				決算額	増減（△減）
	当初予算額	補正予算額	繰越額	計		
高速鉄道事業資本的収入	12,656,752	64,048	960,000	13,680,800	12,367,797	△ 1,313,003
企業債	10,826,000	16,000	768,000	11,610,000	10,578,000	△ 1,032,000
出資金	1,677,000	12,000	192,000	1,881,000	1,627,000	△ 254,000
他会計補助金	136,126	16,825	0	152,951	133,152	△ 19,799
国庫補助金	0	19,223	0	19,223	3,264	△ 15,959
その他資本的収入	17,626	0	0	17,626	26,381	8,755

（注）資本的収入は，消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入予算は，当初 12,656,752 千円を計上いたしましたが，企業債 16,000 千円，出資金 12,000 千円，他会計補助金 16,825 千円，国庫補助金 19,223 千円をそれぞれ増額補正いたしましたので，最終予算額は前年度繰越額 960,000 千円を含め 13,680,800 千円となりました。

これに対する決算額は 12,367,797 千円となり，予算額に比べ 1,313,003 千円の減収となりました。

資　本　的　支　出

（単位　千円）

区分 / 科目	予算額						決算額	翌年度繰越額	不用額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額（△減）	繰越額	計			
高速鉄道事業資本的支出	19,687,372	64,806	0	0	960,632	20,712,810	19,395,079	970,849	346,882
建設改良費	8,689,150	64,806	0	0	960,632	9,714,588	8,426,946	970,849	316,793
土地	1,400	0	0	0	0	1,400	0	0	1,400
建物	2,425,134	64,806	0	62,465	0	2,552,405	2,097,510	454,895	0
線路設備	12,817	0	0	0	0	12,817	11,101	0	1,716
電路設備	1,975,900	0	0	△ 62,875	9,992	1,923,017	1,300,466	515,954	106,597
車両	2,442,333	0	0	0	0	2,442,333	2,384,339	0	57,994
機械装置	1,545,921	0	0	△ 103	919,808	2,465,626	2,399,260	0	66,366
工具・器具・備品	73,044	0	0	0	0	73,044	67,334	0	5,710
その他無形固定資産	386	0	0	513	0	899	897	0	2
リース資産	10,907	0	0	0	0	10,907	7,953	0	2,954
建設諸費	183,682	0	0	0	0	183,682	117,776	0	65,906
受託工事費	17,626	0	0	0	0	17,626	15,267	0	2,359
施設利用権	0	0	0	0	30,832	30,832	25,043	0	5,789
企業債償還金	10,968,112	0	0	0	0	10,968,112	10,968,107	0	5
企業債償還金	10,968,112	0	0	0	0	10,968,112	10,968,107	0	5
投資	100	0	0	0	0	100	26	0	74
その他投資	100	0	0	0	0	100	26	0	74
その他資本的支出	10	0	0	0	0	10	0	0	10
その他資本的支出	10	0	0	0	0	10	0	0	10
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000

（注）資本的支出は，消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出予算は，当初19,687,372千円を計上いたしましたが，建設改良費64,806千円を増額補正いたしましたので，最終予算額は前年度繰越額960,632千円を含め20,712,810千円となりました。

これに対する決算額は19,395,079千円となり，建設改良費970,849千円を翌年度へ繰り越しましたので，不用額は346,882千円となりました。

また，資本的収入額（繰越工事資金11,000千円を除く。）が資本的支出額に不足する額7,038,282千円は，当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額753,477千円及び当年度分損益勘定留保資金4,266,898千円で補てんし，なお不足する額2,017,907千円については，一時借入金等をもって措置いたしました。

(3) 損 益 計 算 書

比 較 損 益 計 算 書

（単位　千円）

費用の部				収益の部			
区分 科目	令和7年度	令和6年度	増減 （△減）	区分 科目	令和7年度	令和6年度	増減 （△減）
営業費用	21,203,535	20,654,527	549,008	営業収益	17,703,167	17,313,947	389,220
営業外費用	1,281,435	1,283,797	△ 2,362	営業外収益	4,095,530	4,150,467	△ 54,937
				特別利益	965	784	181
				小計	21,799,662	21,465,198	334,464
				当年度純損失	685,308	473,126	212,182
計	22,484,970	21,938,324	546,646	計	22,484,970	21,938,324	546,646

（注）損益計算書は，消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は 21,799,662 千円で，前年度に比較して 334,464 千円増加しておりますが，これは乗車料収入の増等による営業収益の増 389,220 千円，長期前受金戻入の減等による営業外収益の減 54,937 千円，その他特別利益の増による特別利益の増 181 千円によるものです。

また，総費用は 22,484,970 千円で，前年度に比較して 546,646 千円増加しておりますが，これは経費の増等による営業費用の増 549,008 千円，支払利息の減等による営業外費用の減 2,362 千円によるものです。

以上により，当年度は 685,308 千円の純損失となりました。

(4) 剰余金計算書及び欠損金処理計算書

資本剰余金については，当年度発生高はなく，当年度末残高は 4,825,779 千円となりました。

欠損金については，前年度未処理欠損金は 98,612,854 千円であり，前年度欠損金処理額はなく，当年度は純損失 685,308 千円を計上いたしましたので，当年度未処理欠損金は 99,298,162 千円となりました。

なお，欠損金処理額はなく，そのまま翌年度へ繰り越しております。

(5) 貸 借 対 照 表

比 較 貸 借 対 照 表

（単位　千円）

資産の部				負債・資本の部			
区分 / 科目	令和7年度	令和6年度	増減（△減）	区分 / 科目	令和7年度	令和6年度	増減（△減）
固定資産	231,877,342	233,681,362	△ 1,804,020	固定負債	106,425,313	115,281,186	△ 8,855,873
流動資産	6,972,209	6,191,692	780,517	流動負債	28,777,906	18,281,248	10,496,658
				繰延収益	96,147,226	99,753,206	△ 3,605,980
				資本金	101,971,489	100,344,489	1,627,000
				剰余金	△ 94,472,383	△ 93,787,075	△ 685,308
計	238,849,551	239,873,054	△ 1,023,503	計	238,849,551	239,873,054	△ 1,023,503

（注）貸借対照表は，消費税及び地方消費税抜きの額である。

資産については，前年度 239,873,054 千円に比較して 1,023,503 千円減少しておりますが，これは減価償却等による固定資産の減 1,804,020 千円と現金及び預金の増等による流動資産の増 780,517 千円によるものです。

なお，用地の内訳につきましては別表のとおりであります。

負債・資本においても前年度に比較して 1,023,503 千円の減少となっております。固定負債は他会計借入金の減等により 8,855,873 千円の減，流動負債は他会計借入金の増等により 10,496,658 千円の増，繰延収益は長期前受金の減等により 3,605,980 千円の減，資本金は一般会計からの出資により 1,627,000 千円の増，剰余金は当年度純損失の計上により 685,308 千円の減となりました。

以上が，令和 7 年度仙台市高速鉄道事業会計決算の大要であります。

別　表

用　地　内　訳　表

令和8年3月31日現在

区分		所在	面積（㎡）	帳簿価額（千円）	使用目的	備考
線路停車場用地	南北線	仙台市太白区富沢一丁目2-1	3,174	178,413	線路	
		仙台市泉区七北田字真美沢162-20外	2,151	70,096	線路	
		仙台市泉区八乙女中央二丁目23-1外	20,030	1,269,309	線路	
		仙台市若林区清水小路3-5外	17,335	2,419,426	駅舎,換気口ほか	
		小計	42,690	3,937,244		
	東西線	仙台市若林区荒井字東21-4外	1,726	87,566	線路	
		仙台市若林区荒井字東13-3外	16,765	2,510,073	駅舎,換気口ほか	
		小計	18,491	2,597,639		
	計		61,181	6,534,883		
変電所用地	南北線	仙台市太白区長町南三丁目1-12	1,000	97,482	長町南	
		仙台市若林区土樋295-2外	718	74,869	土樋	
		仙台市青葉区堤通雨宮町1-1	597	224,160	北仙台	
		小計	2,315	396,511		
	東西線	仙台市若林区卸町二丁目1-59外	835	84,530	卸町	
		仙台市青葉区荒巻字青葉6-26外	598	32,872	青葉山	
		小計	1,433	117,402		
	計		3,748	513,913		
車庫・工場用地	南北線	仙台市太白区富沢字松山7-2	41,067	1,396,689	富沢車両基地	
		仙台市太白区富沢字中河原2-1	33,343	1,162,812	富沢車両基地	
		仙台市太白区富沢字外河原14-4	8,648	293,947	富沢車両基地	
		仙台市太白区富沢字川前東36-2外	6,163	252,104	富沢車両基地（引込線）	
		小計	89,221	3,105,552		
	東西線	仙台市若林区荒井字沓形10-2外	24,604	609,824	荒井車両基地	
		仙台市若林区荒井字東13-2外	1,391	42,583	荒井車両基地	
		仙台市若林区荒井字南原田32-3外	5,073	128,128	荒井車両基地	
		仙台市若林区荒井字矢取東10外	24,487	683,772	荒井車両基地	
		仙台市若林区荒井字揚場1外	10,655	318,825	荒井車両基地（引込線）	
		小計	66,210	1,783,132		
	計		155,431	4,888,684		
事務所用地		仙台市青葉区木町通一丁目111-1外	2,797	1,372,189	局庁舎	
		計	2,797	1,372,189		
その他用地	南北線	仙台市太白区長町南四丁目34-2外	6,040	323,493		
		仙台市泉区黒松三丁目1-831外	10,710	394,232		
	計		16,750	717,725		
合計			239,907	14,027,394		